

2010年10月27日

「会津・漆の芸術祭開催記念」

SL会津只見紅葉号～漆塗りのヘッドマークで運転！

2010年10月2日（土）～11月23日（火・祝）まで、会津エリアでは福島県等が主催の「会津・漆の芸術祭」を開催しています。これに合わせJR東日本では、福島県の協力により会津桐をモチーフにデザインした漆塗りのヘッドマークを、SL会津只見紅葉号に掲げ運転することとしました。

つきましては、SL会津只見紅葉号の出発に合わせ、漆塗りのヘッドマークのお披露目セレモニーを10月30日（土）に会津若松駅で開催いたします。

1. 列車の概要

(1) SL会津只見紅葉号

車両形式：SL C11-325蒸気機関車（真岡鐵道所属）

旧型客車3両連結（定員240席）

運転日：2010年10月30日（土）及び31日（日）

運転区間：只見線（会津若松駅～只見駅）

主な運転時刻：会津若松駅（9：06発）⇒只見駅（12：33着）

只見駅（13：40発）⇒会津若松駅（16：51着）

※ SLの指定席は全て発売済みです



漆塗りヘッドマークを付けるSL C11

（イメージ）

(2) 漆塗りヘッドマーク

特徴：日本を代表する会津桐をモチーフにデザインされ、金蒔絵と朱磨きの会津漆器独得の装飾技法で制作されています

デザイン：井波 純 氏（漆造形作家・会津大学短期大学部准教授）

吾子 可苗 氏（美術家・会津大学短期大学部非常勤講師）

※ SL会津只見紅葉号運転終了後の11月3日以降、実物を会津若松駅で公開いたします

※ 漆塗りヘッドマークは、今後、只見線のSL運行時に使用予定



漆塗りヘッドマークのデザイン

2. セレモニーの開催について

開催日：2010年10月30日（土）

開催場所：会津若松駅構内3番ホーム 8：40～

漆塗りヘッドマークの実物写真



サイズ：直径750mm、厚さ2mm

材質：アルミ

特徴：金蒔絵と朱磨きの会津漆器独得の装飾技法で制作